

分野	授業科目	単位 (時間)	進度	担当
専門分野	基礎看護技術 I	2 (45)	1 年前期	野口恵美子・中村りか 重美代子・木村純子 川崎万鯉子 実務経験あり
科目目的	1. 看護技術とは何かを理解する。 2. 看護実践に必要な基礎的技術を習得する。			
科目目標	1. 看護実践に不可欠な知識と基本技術を学び、臨床看護に活かす。			
単元名	教育内容	時間	教育方法	担当
1. 看護技術の概念	1) 技術とはなにか 2) 看護技術の特徴 3) 看護技術の範囲 4) 看護技術を適切に実践するための要素 5) 看護技術の発展と修得のために	2	講義	野口
2. コミュニケーション	1) 医療者のコミュニケーションが注目される背景 2) コミュニケーションの意義と目的 3) コミュニケーションに影響する要因	4	講義 演習	重
3. 活動と休息	1) 活動時の基礎知識 (1) よい姿勢と日常生活動作 (2) ボディメカニクス (3) 体位と体位変換 (4) 移動と移乗 2) 睡眠・休息の基礎知識 (1) 睡眠・休息への援助	4 4 2	講義 演習	川崎
4. 観察に必要な知識と技術	1) 看護における観察 (1) ヘルスアセスメントとは (2) バイタルサイン ①体温・脈拍・呼吸・血圧・意識	8	講義	木村
5. 気づき	1) 気づきを学ぶ意義 2) 看護に必要な気づき (1) 自己の気づき (2) 他者への気づき (3) 自己・他者への気づき 3) 気づきトレーニング (1) KYT トレーニング (2) 臨床場面における気づき	16	演習 講義 演習	中村
6. 学習支援	1) 看護における教育的かわり 2) 効果的な教育プロセス (1) 目的 (2) 対象と場面 (3) 方法 (4) 計画 (5) 実施・評価	4	講義 演習	川崎
7. 試験		1		野口
テキスト／その他の教材	系統看護学講座「基礎看護技術 I」「基礎看護技術 II」(医学書院) 写真でわかる実習で使える看護技術 (インターメディアカ)			
評価方法	筆記試験 (川崎 30点・木村 20点・野口 10点・重 10点) 及び演習参加状況・レポート (中村 30点) 等より評価する。			